

2020年11月18日

各位

会社名 シンプレクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金子 英樹

シンプレクス、SMBC日興証券の機関投資家向け 株式ミドルオフィス業務における RPA 導入を支援

金融業界で豊富な実績を誇る RPA プラットフォーム「UiPath」導入により、
属人性の高い株式ミドルオフィス業務の自動化・効率化に貢献

シンプレクス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:金子英樹、以下:シンプレクス)は、SMBC日興証券株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:近藤雄一郎、以下:SMBC日興証券)の機関投資家向け株式ミドルオフィス業務において、ロボティック・プロセス・オートメーション(Robotic Process Automation、以下:RPA)プラットフォーム「UiPath」^{*1}の導入を支援しました。

^{*1} 「UiPath(ユーアイパス)」とは、RPA ソフトウェアにおけるリーディングカンパニー、米 UiPath 社の日本法人である UiPath 株式会社の提供する RPA プラットフォームです。

■RPA 導入パートナーとして、シンプレクスが選定された背景

SMBC日興証券では、属人性が高く、業務の自動化・効率化が難しいとされてきた機関投資家向け株式ミドルオフィス業務を対象として、RPA プラットフォーム「UiPath」の導入を決定されました。

本案件では、SMBC日興証券の株式トレーディングシステムの開発・運用を長年支援してきた実績に加え、株式ミドルオフィス業務における豊富な業務知識と高度な IT 技術等が評価され、シンプレクスが導入パートナーとして選定されました。

今回の RPA 導入にあたり、SMBC日興証券 グローバル・テクノロジー部の長谷川 朋弘 様からは、次のようにコメントをいただいております。

「職場環境も急変していく中で様々な IT 技術が人々の生活を支えてきました。RPA もまた柔軟に適応できるソリューションツールになることを確認することができました。今後さらに RPA による自動処理対象を増やし、さらなる業務の自動化・効率化を目指していく中で、シンプレクスによる継続的な支援を期待しています。」

■DX 推進パートナーとしてのシンプレクス <https://www.simplex.ne.jp/>

シンプレクスは 1997 年の創業以来、メガバンクや大手証券、大手 FX 会社を筆頭に、日本を代表する金融機関に向けて、収益業務に特化した金融 IT ソリューションを提供しています。今後もシンプレクスでは、自社製品と RPA の組み合わせに留まらず、AI と RPA を組み合わせたソリューションの提供、さらには、導入前のコンサルティングから導入後の運用・保守までを一気通貫でサービス提供することにより、お客様の DX 推進をトータル支援してまいります。

■本ソリューションの導入に関するお問合せ

シンプレクス株式会社 クロス・フロンティア ディビジョン セールスグループ 富田
TEL: 03-3539-7376 お問合せフォーム:<https://www.simplex.ne.jp/contact/>

■報道機関からのお問合せ

シンプレクス株式会社 コーポレート・イノベーション ディビジョン 広報 平田
TEL: 03-3539-7370 お問合せフォーム:<https://www.simplex.ne.jp/contact/>